## トレハロース入り微量要素肥料



しおれ軽減、 害対策、 鮮度保持!





↑トレハロースはでんぷんからの大量生産方 法が開発され、さまざまな用途が広がった。

トレハロースを活用できるようになり ハロースを大量生産できる技術を開発 非常に高価な物でしたが、株式会社林 い分野で活用されています。 飼料、肥料などに多く使用され、 ものとされています。 しシイタケを水に入れると元の形に戻 子つながった構造をしています。中で 微生物に広く存在し、ぶどう糖が2分 昔は、天然物から抽出していたため 現在では、 このおかげで、さまざまな分野で (岡山県) がでんぷんから直接トレ きのこ類に多く含まれており、 995年より生産を開始しまし トレハロースの働きによる 食品、化粧品、 医薬品、 幅広

らの効果で植物細胞をガードし、 制します。また氷結晶の形が丸状のた の氷点を降下させ、 植物細胞中に供給することで、 度保持などが期待できます。 め細胞が傷つきにくくなります。 においては寒害対策、 植物体に健全な生育を促し、 特に寒害対策では、 氷結晶の成長を抑 トレハロ しおれ軽減、

細胞液 ロースを

度保持の効果も期待できます。 葉物野菜のしおれ軽減に効果的で、 ると考えられています。 破壊などを最小限に抑えることができ たんぱく質の状態を安定させ、 させるとともに、乾燥後の植物細胞や キャッチする保水効果が、蒸散を抑制 スの大きな特長である水をしっかりと のストレスから植物を守ります しおれ軽減については、トレハロー 特に高温期 細胞 図。 鮮

# 「トレハロース」は天然に存在する「糖 ハロースの特長

トレハロースとは

●たんぱく質変性抑制、変色抑制、 ) 氷結晶成長抑制効果 んぷん老化抑制の効果。 で

質」です。自然界の動物や植物、昆虫、

外部からの刺激、 い細胞保護作用。 ストレス障害から

# タキイ トレエースについ 7

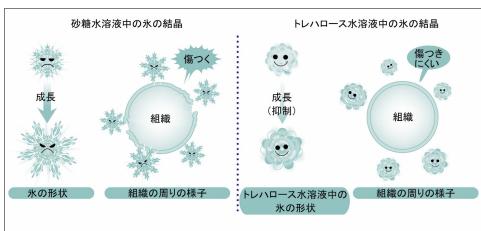
料です (表)。 微量要素を合わせて配合した粉状の肥 の糖類を2種類、 50%のトレハロースを含み、 肥料分野において最大配合量となる 有機酸、 カルシウム そのほか

栽培

面

鮮

### 水溶液中の氷結晶イメージ 砂糖水溶液中の氷の結晶



外部

これ



↑タキイトレエース1,000倍希釈液を 2回散布。収穫約1カ月後の断面図 レタス) (長崎県

水溶性リン酸 水溶性カリ 水溶性苦土 水溶性マンガン 水溶性ホウ素 保証成分 3.0 2.0 1.0 0.5 1.5 モリブデン カルシウム(Ca) 鉄 銅 亜鉛 効果発現 促進材 0.221 0.011 0.053 0.015 3.08

肥料登録番号:生第93678号

# 食味向上

幅広い品目、用途で利用できます。

各種栽培ストレスを軽減し、

野菜、花、果樹、お茶を始め

健全な生育を促す。

光合成促進

鮮度保持

寒害軽減しおれ軽減

#### ●使用方法

タキイトレエース(粉状)を水に溶かして下記の倍率を目安に撹拌して散布、潅注する。

- ・葉面散布の場合:500~1,000倍希釈
- ※寒害対策では、500倍希釈をおすすめします。
- ・潅注施肥の場合:500~800倍希釈
- ○効果の発現まで約24~36時間を要しますので霜害対策では、予防的散布を行ってください。
- ○約7~10日間隔で2~3回程度の施肥を行うと効果的です。

#### ●注意事項

- ・石灰硫黄合剤、アルカリ性資材との混用は行わないでください。
- ・食品ではありません。肥料用途以外には使用しないでください。
- ・製造から1年以上経過したものは、糖類が固まりやすくなります。保管は、高温・多湿を避け、なるべく涼しいところでお願いします。
- ・チューブ管によって潅注した場合は、追い水を行い目詰まり対策を行ってください。

#### ● 効果試験の結果 ●



左:タキイトレエース800倍希釈100mlを14日間隔で2回散布。

右:対照区、水100mlを14日間隔で2回散布。



#### 【採取3時間後】



タキイ トレエース

対照区

#### 【採取30時間後】



タキイ

対照区

#### ● タキイ トレエースの散布実験 ●

4月中旬と下旬にタキイトレエース1,000倍希釈液を2回散布 (霜予報のあった時に施用した)

調査場所:山梨県 視察日:5月29日

作物 名:スイートコーン 播種:2月上旬トンネル設置 (トンネルは3月末取り外し)

タキイ トレエース 2回散布区

遅霜害の被害が ほとんど見られ なかった。



#### 無散布区

タキイ トレエースを散 布しなかった区内では、 葉が遅霜害によって枯れ てしまっていた。



